

坂口 一成  
法学研究科・教授

**【研究】**

- ①基盤研究(C)「中国における「刑事的なるもの」の実証的・理論的・歴史的考察」の研究を進めた。来年度は最終年度に当たり、論文にまとめる作業を進めている。
- ②野村財団 2020 年度社会科学助成を受けた「中国における司法取引制度の創設背景・過程と運用状況をめぐる比較法的考察」の研究を基に、さらなる検討を加えた上で論文にまとめる作業を進めている。

**【教育】**

- ①中国法(法学部・4単位)を担当
- ②演習1a・b、法政基礎演習a・b(法学部・2単位)を担当
- ③法理論(高等司法研究科・2単位)を分担
- ④法の世界(共通教育・2単位)を担当
- ⑤基礎法講座教員の相互研鑽および院生教育を目的とする基礎法研究会の幹事を担当し、研究会を3回開催した(2回は修士論文構想報告会および修士論文中間報告会)。

**【管理運営】**

- ①研究推進室長を担当した。また科研費・民間研究助成獲得に向けた措置(科研費の重複応募を促進するための支援策など)をとりまとめた。
- ②研究推進室員としてランチミーティングの準備・司会等をした。
- ③広報室員としてパンフレット作成に携わった。
- ④情報マネジメント室員として活動した。
- ⑤安全衛生管理室員として活動した。

**【社会貢献】**

- ・「社会体制と法」研究会運営委員会委員
- ・比較法学会理事(2023年6月から)

**【特記事項】**

大阪大学大学院法学研究科及び法学部並びに大学院高等司法研究科と清華大学法学院との間における「学術交流に関する協定書」及び「学生交流に関する覚書」を更新した。